

「サステナ市民会議」を立ち上げます！

市では、将来にわたり持続可能な地域社会の実現を目指し、市民全体で現状や課題、これまでの本市の取り組み、目指すべき将来像を共有し、実践行動につなげることを目的に「気仙沼市持続可能な社会推進市民会議（通称 サステナ市民会議）」を立ち上げます。

立ち上げにあたって、キックオフシンポジウム参加者および分科会参加者について募集します。

「サステナ市民会議」キックオフシンポジウムを開催します

■開催日時 8月20日（日）13:30～15:10（受付開始13:00）

■開催場所 気仙沼中央公民館ホール（オンライン配信も実施）

■入場料 無料

■参加・聴講申込方法

専用申込フォーム（二次元コード）より必要事項を入力の上申し込みください。

その他、電話・メール・ファクスでも申し込みできます。

※メール・ファクスで申し込みの場合は、氏名・連絡先・電話番号を明記してください。

※当日は託児利用が可能です。 ※キックオフシンポジウムだけの参加も可能です。

■申込締切 8月7日（月）

■内容

講演 共通テーマ「持続可能な未来に向けて～気仙沼からの挑戦～（仮）」

基調講演Ⅰ「自然との共生」

小沢 晴司 氏（宮城大学教授（環境科学））

基調講演Ⅱ「地域経済・暮らし（循環型社会・循環経済）」

枝廣 淳子 氏（大学院大学至善館教授、有限会社イズズ代表）

基調講演Ⅲ「人間の安全保障（誰一人取り残さない社会）」

高須 幸雄 氏（特定非営利活動法人「人間の安全保障」フォーラム理事長）

基調講演Ⅳ「持続可能性」

大滝 精一 氏（大学院大学至善館副学長、東北大学名誉教授）



キックオフ
シンポジウム
申込フォーム

「サステナ市民会議」分科会参加者を募集します

■3つの分科会を設置しワークショップなどにより進めます。

自然との共生分科会（キーワード：持続可能性）

森は海の恋人、スローフード・スローシティなどに象徴される「森・海・空の循環」や「自然との共生」を大切にすることをシティブランドとして発展させること など

地域経済・暮らし分科会（キーワード：持続可能性）

身近な日常生活や事業活動におけるカーボンニュートラルや地域経済循環の推進 など

人間の安全保障分科会（キーワード：誰一人取り残さない）

多様性を認め、社会的弱者等、一人一人の人権が尊重される社会を実現すること など

■募集対象

・20年後の気仙沼のまちの姿をイメージできる方。

・全8回（令和5年8月～令和6年6月頃）の分科会のうち、6回以上の参加を予定できる方。

（スケジュールは、市公式サイトでご確認ください。なお、第1回分科会は、キックオフシンポジウム終了後に開催します。）

■募集人数

40人程度（男女同数を目標としています）

※上記のほか各種団体に推薦を依頼します。

■申込方法

専用申込フォーム（二次元コード）より必要事項を入力の上申し込みください。

その他、電話・メール・ファクスでも申し込みできます。

※メール・ファクスで申し込みの場合は、所属団体・氏名・性別・年齢・連絡先・

電話番号・メールアドレス・希望する分科会を明記してください。

※当日は託児利用が可能です。

■申込締切 7月24日（月）



サステナ市民会議
参加申込フォーム

問 問い合わせ・申し込み／震災復興・企画課 ☎ 22-6600 内線 313・314 FAX 24-8605

✉ kikaku@kesenuma.miyagi.jp